

地理歴史科・公民科（地理探究）学習指導案

1. 日時及び場所 令和7年11月5日（水曜日）第4限 物理地学室
 2. 学 級 2年1組（探究系） 15名
 3. 使用教材 教科書 「新詳 地理探究」（帝国書院），Microsoft Teams, PowerPoint スライド
 4. 単 元 名 第2章 資源と産業 第2節 食料問題
 5. 単元目標

- (1) 資源・エネルギーや農業，工業などに関わる諸事象をもとに，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，資源・エネルギー，食料問題の現状や要因，解決に向けた取り組みなどについて理解する。
 (2) 資源・エネルギーや農業，工業などに関わる諸事象について，場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して，主題を設定し，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し，表現する。
 (3) 資源，産業について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする。

6. 単元計画（全体22時間）

(1) 指導計画

- ・ 1. 農林水産業 6時間
- ・ 2. 食料問題 1時間（本時）
- ・ 3. エネルギー・鉱山資源 4時間
- ・ 4. 資源・エネルギー問題 2時間
- ・ 5. 工業 6時間
- ・ 第3次産業 3時間

(2) 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ 食料分配の世界的な偏りや，飽食や飢餓がみられる地域とその原因は何かについて理解している。	・ なぜ世界において食料分配の偏りが起こるのか，なぜ飽食や飢餓が起こる地域が地球上で同時に存在するのか，多角的・多面的に考察している。	・ 食料問題の解決策について，地域的な視点を踏まえたうえで，主体的に追究しようとしている。

7 本時の目標

- (1) 世界において，なぜ食料の偏りが生じてしまうのか地理的な観点から理解する。
 (2) 食料の地域的な偏りから生じる食糧問題を，どのような手段をとれば解決へとつながるのかを考察する。

8. 本時の展開

(○…「評定に用いる評価」, ●…「学習改善につなげる評価」)

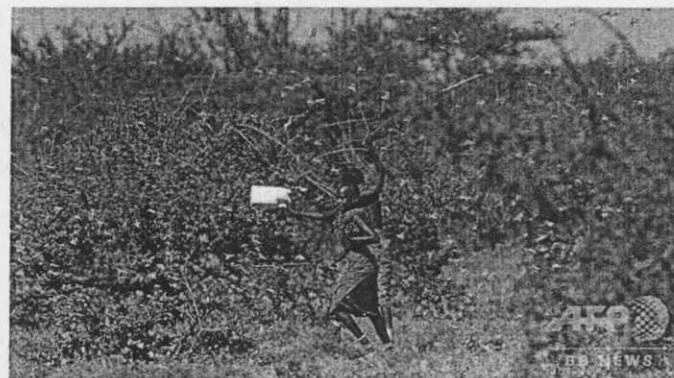
	学習内容	学習活動	指導上の留意点・評価
導入 (5) 分	・さまざまな食料問題.	・食料問題に関する写真を紹介し,それがどこの地域のものなのか,どのような食料問題なのか意見を出し合う.	・「食料問題」といっても,単純に食料不足だけでない,さまざまな食料問題が存在することに気づかせる. ・自然発生的に意見が出ない場合は,適宜生徒に話を振ってみる.
展開① (20) 分	・世界・日本におけるさまざまな食料問題の要因と解決策.	・3人1班をつくり,各班1つの地域における食料問題の要因とその解決策について,タブレット等を用活用したり,意見を出し合う. ・班内で調べた内容や出てきた意見を Word ファイルにまとめる.	・タブレットで調べる場合は,その情報源が信頼できるものなのか,適宜机間指導を行う.また,調べ,考え出した方策が有効的なのか,それについてもまた班の中で深く考えるように促す. ・Teams 内に Word ファイルが入っているので,図などをうまく引用していたり,活用できているかどうか,適宜机間指導を行う.
展開② (20) 分	・世界・日本におけるさまざまな食料問題の要因と解決策の共有.	・各班代表者1人を中心に,調べた内容を全体で共有し,それに対して意見を出し合う.	・発表内容に疑問点等あれば,積極的に生徒同士で発言させる.
まとめ (5)分	・結局,その地域の食料問題はなぜ起こり,なぜ解決に至っていないのか?	・現在進行形で起きている,世界のさまざまな食料問題には,地理的なさまざまな要因が起因しており,それを解決するためには,地域に関しての多角的・多面的な知識・考えが必要であることを理解する.	・たった50分の授業では,世界の食料問題について理解できることも限られるので,今回の授業で新たに疑問が発生したことを中心に,これからも食料問題について気を留めて考え続けて欲しい旨を最後に伝える.

9. 御高評

1班：イエメンの飢餓について、その要因と解決策を考えてください。



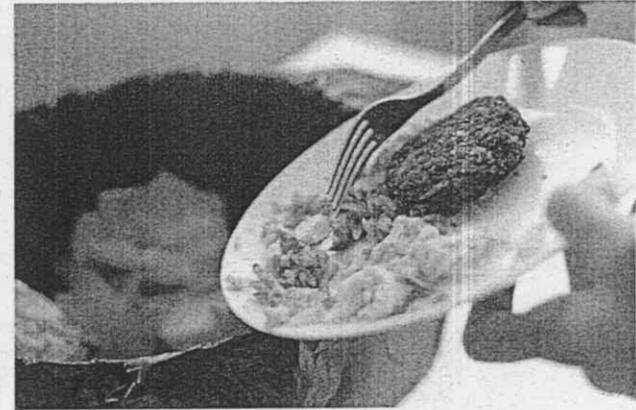
2班：ソマリアの蝗害について、その要因と解決策を考えてください。



3班：フィリピンのプランテーションとフェアトレードについて、
その要因と解決策を考えてください。



4班：EUのフードロスについて、その要因と解決策を考えてください。



5班：日本の食料自給率の低さについて、その要因と解決策を考えてください。

